

体験通し「福祉」語る 教育

北の台小で金子さん講演

北の台小学校で11月2日、金子寿さん（寺尾本町在住）が講師に招かれ、福祉教室が開催された。

これは、同校4年生の総合的な学習の時間として行われた。1学期は身近な福祉を学び、2学期は体験を通し知識を深めるというもの。自身の体験を基に写真や動画を交え説明する金子さんの話に、児童たちは真剣な表情で聞き入り、様々な質問を投げかけた。



金子さんに質問する児童

金子さんは高校時代、体操部の練習中の怪我で肩から下が不自由になり、車椅子での生活を送っている。「子どもの頃から障害に対し理解を深めてほしい」と、講演活動などを積極的に行っている。